

NTK



その技術と想いは郡山発、全国へ。 地域と歩んだ『日商テクノ』の約60年。



小川典子 専務取締役

小川岩吉 代表取締役社長

創業者である
お兄様（小川清氏）は、
どんな方でしたか？

兄の清は子供のころからアイデアマンで、なんでも欲しいものは自分で作ってしまう人でした。真空管と唐黍だけの材料でラジオを自作していたのが記憶に残っています。

農家の生まれで父に反対されながら、家を出て自衛隊に入り、その後結核で辞めるも、持ち前の情熱で水道機器の会社を作りました。麓山に会社を構えたのも水道局のそばだったからです。資金の余裕がなく「作りたいものが作れない」この頃の苦悩が、お客さんや生活者の『不』を解決する製品作りにつながっていたんだと思います。

1966年に郡山市麓山で創業し、今年で58年を迎える企業『日商テクノ』。以来、地域密着をモットーとし、郡山市を中心に快適な住まい作りのサポートをしてきました。全国にも広がったヒット商品を生み出した『日商テクノ』とはどんな会社なのでしょう。創業者の小川清氏の実弟で現社長の小川岩吉・現社長に創業当時からの話を伺いました。

自社開発した製品は全国的な
ヒットとなったそうですね？

はい。兄は会津東山にあってあったケーブルカーの設備など、溢れるバイタリティーで様々な事業に関わっていました。そして裸一貫で立ち上げた会社で、3年目にして最初のヒット商品、極寒の時期に外に出なくても水抜きができる「オガワ式リモコン不凍栓」が生まれました。これで特許を取得し、東北地方を中心に一気に普及しました。（当社では）この頃から作業する人の環境や自然環境に着目していました。そのヒットを機に事業を広げ、ビルや工場の配管に革命を起こした管端加工機「ジャストフレア」を開発しました。この製品の功績は、数千万円の輸入製品が高くて買えない町工場でも入れる永久的なライセンス制を導入し、全国の配管工の作業環境を改善したこと。目先の利益よりも未来を見据えた決断でした。



ジャストフレア®が東北地方発明表彰において
文部科学大臣発明奨励賞を受賞

御社の発明が全国に広がり、
多くの人々の生活を快適な
ものに变化させたのですね。
今後の事業展開では
どのようなビジョンを
描いておられますか？

はい。これからの100年に向けて、兄が遺した「ものづくり魂」や未来を見据える眼はこの会社の根幹です。現在も未来の社会を変える面白いプロジェクトを進めていますので、3年後をお楽しみに。

小川岩吉・現社長はおもちゃメーカーのタカラ（現・タカラトミー）出身。40～50歳の人には懐かしい「ミクロマン」や「トランスフォーマー」の誕生に企画から深く関わり、今でもファンから「ミクロマンの父」と慕われる存在なのだと。今やハリウッド映画として世界的人気の「Transformers」シリーズも小川さんがいなかったら存在しなかったかも？モノ作りへの情熱と独創的なアイデアに溢れた兄弟ですね！

今では住宅のリフォームや水回りの修理など、私たち市民を身近なところで支えている『日商テクノ』。今後の活躍からも、目が離せません。



銅管つば出し加工機 ジャストフレア

TEL 024-951-1591 郡山
TEL 0248-72-1144 須賀川

住 / 郡山市富田町字墨染 10
営 / 月～金曜：8:00～17:00
土曜（第1、第3、第5）：8:00～12:00
休 / 日曜日・祝日・第2、4土曜日はお休みをいただいております。

日商テクノ 検索

